

システム稼働状況について

平成29年3月10日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

システムの安定的運用を最重要課題として取り組んでいます。

システム障害発生を検知から復旧、復旧後の対応に至る一連の対応を遅滞なく確実に実行し、国際物流に関わる関係者への影響を最大限抑制するよう努めています。また、安定運用の日（12月10日）を定め訓練を実施しています。

NACCS稼働状況【平成28年1～12月】

1. 稼働状況

規定運用時間	計画停止時間	運用時間	障害停止時間	稼働率
8,784時間00分	30時間00分	8,754時間00分	0時間18分	99.99%

(注1) 規定運用時間

1日のシステム運用時間（24時間00分）の平成28年1～12月における総時間

(注2) 計画停止時間

NACCSセンターが、サーバのメンテナンス等のため予め利用者に周知して全オンライン業務を停止した時間

(注3) 運用時間

規定運用時間から計画停止時間を控除した時間

(注4) 稼働率

$(\text{運用時間} - \text{障害停止時間}) \div \text{運用時間}$

障害停止時間：障害により全オンライン業務が停止した時間

2. 障害状況

項目	当年件数	前年件数
システム関係	1	0
回線関係	1	0
障害内容 (1) システム関係 10月8日(土)8時55分から11時45分にかけて、一部のハードディスク故障により、NACCS業務の一部に障害が発生した。 故障ディスクの交換及び再起動(全オンライン業務停止時間:18分)により正常稼働に回復。 (2) 回線関係 12月8日(木)2時00分頃～7時00分頃にかけて、net-NACCS及びNACCS掲示板への接続ができない状況となった。		

3. トラフィック件数

(単位:千件)

	航空 (前年比)	海上 (前年比)	合計 (前年比)
輸出関係業務	124,900 (105.0%)	39,238 (98.6%)	164,138 (103.4%)
輸入関係業務	136,414 (108.6%)	65,919 (99.8%)	202,334 (105.6%)
監視・輸出入共通関係業務	11,512 (93.8%)	65,862 (105.4%)	77,375 (103.5%)
小計	272,827 (106.3%)	171,021 (101.6%)	443,848 (104.4%)
関係省庁業務 (輸入食品監視支援、動物検疫・植物検疫業務など)			50,519 (106.0%)
その他 (「端末開通確認(TCC)」業務など)			39,470 (106.5%)
総計			533,838 (104.7%)